

## 「インターベンショナル痛み治療ガイドライン」 発刊にあたって

奥田 泰久

一般社団法人日本ペインクリニック学会 前 治療指針検討委員長

この度、日本ペインクリニック学会待望の『インターベンショナル痛み治療ガイドライン』が完成しました。チームリーダーの福井弥己郎先生をはじめ、関係した各先生方のご尽力に心から敬意を表し、感謝いたします。このガイドラインは、わが国のペインクリニック診療の主たる治療手段である神経ブロック療法の開始・維持・中止の判断に非常に参考になると考えられます。学会としては、これまでに『ペインクリニック治療指針』、『神経障害性疼痛薬物療法ガイドライン』、『非がん性慢性[疼]痛に対する薬物療法ガイドライン』を発行してきました。薬物療法に関してはエビデンスに基づいて作成することはできましたが、神経ブロックなど侵襲的治療に関しては、基本的に委員のコンセンサスを中心に作成されてきました。今回の本ガイドラインはエビデンス中心にQ&A方式で作成されています。これまで日本ペインクリニック学会治療指針検討委員会の委員長として、治療指針の『改訂第3版』と『改訂第4版』の制作に関わった経験から、もっと早く本ガイドラインが作成されていたらどんなに治療指針作成に役立っていたらどうかと考える次第であります。このガイドラインの発刊により、わが国のペインクリニックがより良い方向に進むきっかけとなることを期待しています。

平成 26 年 2 月 吉日